

H20.11.27 設楽ダム猛禽類検討会 議事概要

○日 時：平成20年11月27日（木） 15時00分～17時30分

○議事概要：

表 H20.11.27 設楽ダム猛禽類検討会の議事概要

議事項目	議事内容	委員の主な意見	意見に対する回答
1.平成20年繁殖シーズンの調査結果について	・クマタカ、オオタカ、ハチクマ、サシバの調査結果について報告した。	・Cペアは、巣の移動が大きく、Bペアの巣にも近い。Cペアの移動と考えると良いか。また、平成19年繁殖シーズンの個体と同一個体であるか。	・事務局：平成20年繁殖シーズンで、旧巣と新巣両方の付近で確認されている雄個体は同一個体であり、Cペアと判断している。平成19年繁殖シーズンとは同一個体であるか不明である。
		・ダム堤体南東に予定している道路はどのような道路か。	・事務局：町道の付替道路を敷設する予定である。
	・CCDカメラによる観察状況について報告した。	・CCDカメラの撮影記録から、雛が居なくなった要因や兆候の有無を再度確認してほしい。	・事務局：雛が居なくなった要因や兆候について、雛が居なくなる前の記録を確認する。
		・CCDカメラの調査は、設置目的を明確にすることが重要である。どういう餌動物を、どこで捕っているか、また、工事との関係がどのようになっているのかを把握することを明確にしてほしい。	・事務局：設置目的を明確にし、平成21年繁殖シーズンについても、平成20年繁殖シーズン同様に撮影し、餌動物のデータを収集する。
	・CCDカメラの撮影記録の整理については、他ダムの整理結果と比較してほしい。	・事務局：他ダムの事例の有無を含め、内容について検討する。	
	・セオドライトを用いた定点調査の精度検証の結果について報告した。	・セオドライト調査結果により、十分に定点調査の精度検証ができたと考えられるため、平成20年繁殖シーズンの調査をもって終了として良い。	・事務局：セオドライト調査については、平成20年繁殖シーズンの調査をもって終了とし、平成21年繁殖シーズンは実施しない。
2.平成21年繁殖シーズンの調査計画（案）について	・平成21年繁殖シーズンの調査計画（案）について説明した。	・クマタカCペアは、営巣木を大きく移動したため、平成21年繁殖シーズンの調査で行動圏の内部構造を把握できるようしっかり調査してほしい。	・事務局：平成21年繁殖シーズンのクマタカCペアの調査については、行動圏の内部構造を把握できるよう、頻度を増やして調査を実施する。
3.環境保全措置等の具体的検討	・平成21年からの工事着手に向け、環境保全措置等の具体化について説明した。	・建設機械の稼働について、ヘリコプターや索道の利用はあるか。	・事務局：ヘリコプターは利用しない。索道は、今のところ使用しない予定である。